

オートクリーン 取扱説明書

1. 概要

オートクリーン・フィルタは、水・油・薬品類等の液体中にある夾雑物(ゴミ・固形物等)を、積層されたフィルタ・プレート間の隙間により濾過します。

また、隙間に付着した夾雑物は、スクレパ・プレートにより掻き落すことができますので、常に目詰りのない安定した流れを確保することができます。

2. エLEMENT構造(右図参照)

- 1) ELEMENTは、上部アッパ・エントにより本体(ボディー)にアッセンブリーされます。
- 2) アッパ・エントにはスクレパ・スタッドにより下部ロアエントが固定されています。
- 3) 回転部となるターンボード・フィルタプレート及びスクレパ・プレートは、フィルタスタッドにより連結されています。
- 4) 濾過部となるフィルタプレート及びスペーサプレートはフィルタプレート/スペーサプレート/フィルタプレート/スペーサプレート/フィルタプレート・・・とフィルタスタッドを軸として交互に積層されています。
- 5) また、スクレパ・プレートはスクレパ・スタッドを軸として“4)項”のスペーサプレートによりできたフィルタプレート間の隙間に挿入されながら積層されています。

3. 機器全体構造

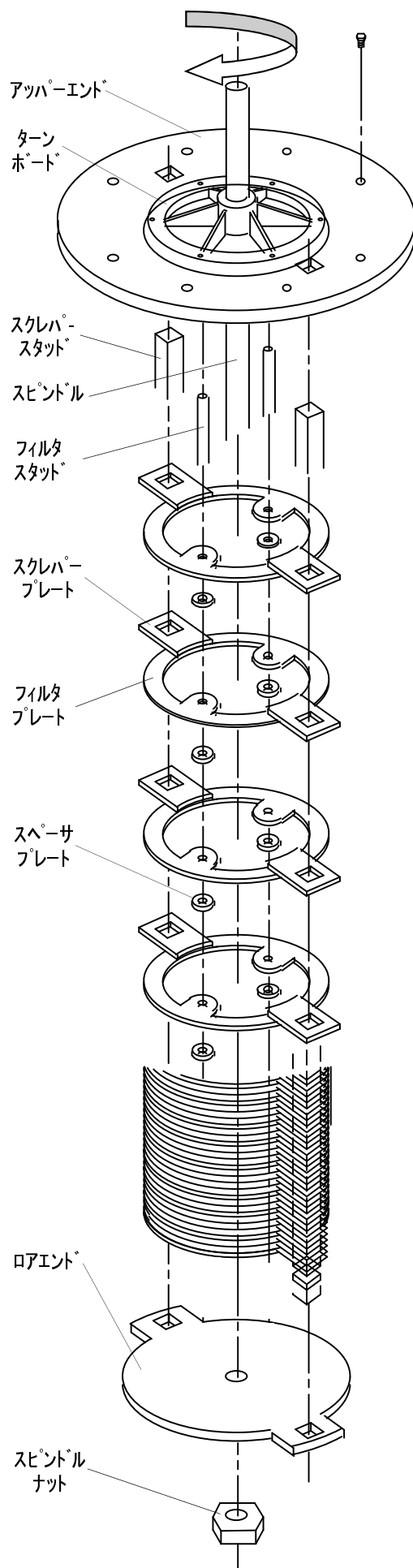
(3、4/4ページの“構造図”及び“添付資料”を参照願います)

4. 据付

- 1) オートクリーン本体の流れ方向銘板に従い入口・出口の方向を確認し、水平に設置した上で配管を行ってください。
- 2) 配管設置された機器の上方部には、メンテナンスに必要な空間を確保してください。
- 3) モータ駆動方式の製品・制御盤・差圧スイッチ機器及び電動式自動バルブ等は、安全のため接地を行ってください。

5. 濾過

- 1) 入口より流入した流体は、ELEMENT部フィルタプレートの外側から内側へ濾過され、流体に含まれている夾雑物はフィルタプレート及びその隙間付近に捕獲されます。
- 2) 濾過精度(目開き・隙間の幅)はスペーサプレートの“厚み”で決定されます。



6. 洗浄 〈掻き落とし洗浄〉

- 1) モータ駆動にて回転を行うフィルタープレートは、固定されたスクレパープレートによりフィルタープレート外周部に付着している夾雑物を掻き落とし洗浄します。
- 2) モータ駆動による運転制御は、**流体濾過中には常時エレメントを回転させ、流体の流れが停止した時はエレメントの回転を停止させてください。**また、エレメントを回転しないで濾過した後にエレメントを回転させるといった流体濾過中の間欠運転は、スクレパープレートの損傷及び回転トルクの増大を起こす原因となりますのでご注意願います。

7. 使用前・使用中のチェック

- 1) 機器を設置した後、流体を流す前にエレメントを正転・逆転させて、エレメントがスムーズに回転することを確認してください。
- 2) オートクリーン本体内部に流体が充満された時、内部圧力による各シール部の漏れがないかを確認してください。
漏れがあった場合、シートパッキン部についてはボルトの増し締め、回転シャフトのグランドパッキン部についてはエレメントを回転させながら押さえの増し締めを行ってください。
- 3) 掻き落とし洗浄によりケーシングの底部に溜まった夾雑物は、その量に応じて適宜ドレン部より外部に排出してください。

8. 分解及び組み立て(3、4/4の標準構造図を参照ください)

- 1) モータ・減速機・カプリング・シールボックス及びカバーを外し、エレメント・アセンブリーを引き抜いてください。この時、エレメントのプレート類を傷つけないよう充分に注意してください。
- 2) 組み立て時には必ずパッキン類の交換を行ってください。

9. 日常点検

- 1) 各シール部よりの漏れはないか。
- 2) 回転時、異常な音の発生及び振動の発生はないか。

10. 保守

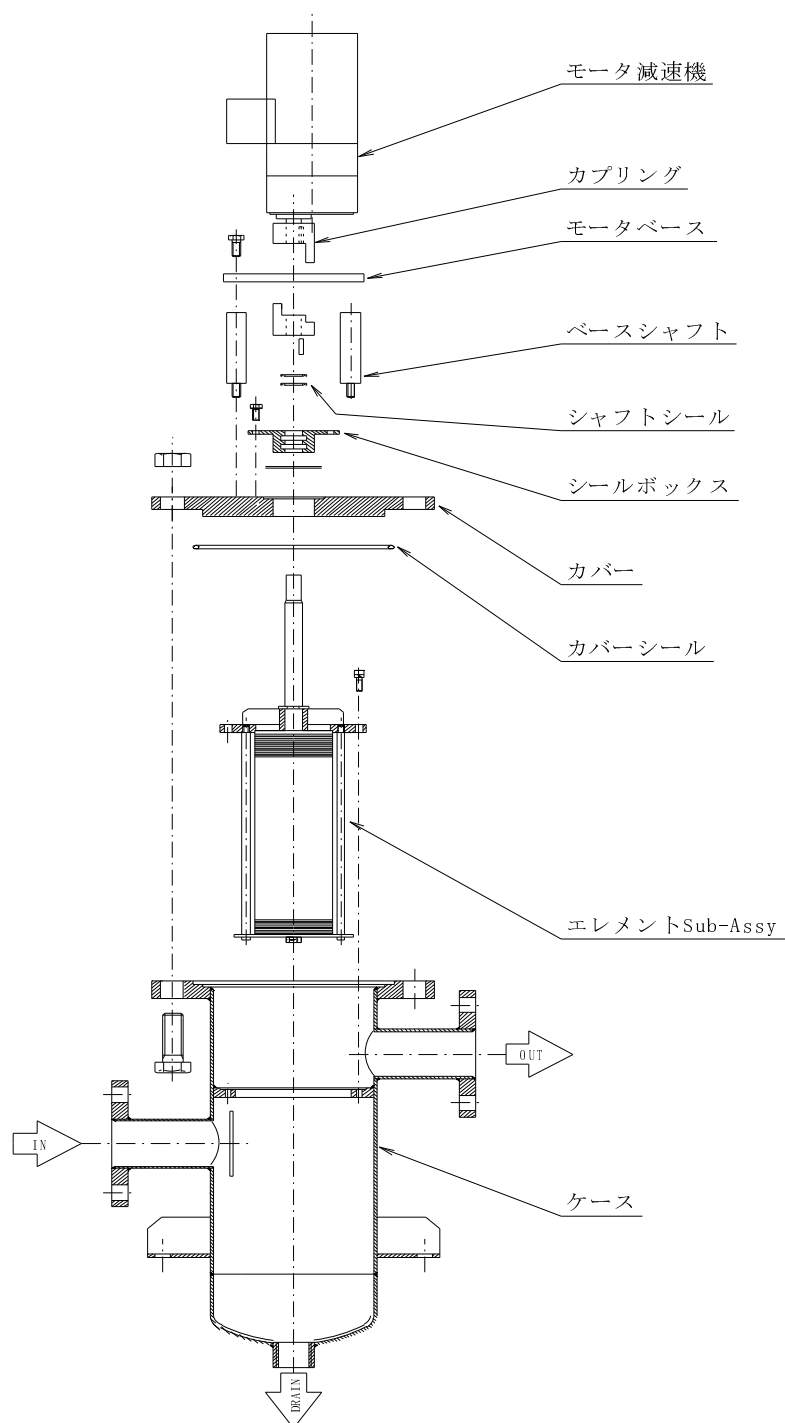
使用頻度・夾雑物の量により異なりますが、1年に1回のオーバーホールを行ってください。

- 1) エレメント部の各プレート類が曲がったり変形していないか確認してください。
- 2) フィルタープレート間の隙間が規定の目開きになっているか、スキマゲージ等で確認してください。
- 3) エレメント・アセンブリー全体が振れていたり破損していないか確認してください。
- 4) エレメント・アセンブリーを手で回転させ、軽く回転することを確認してください。
- 5) 各パッキン類は1年毎、またはオーバーホール毎に新品と交換してください。
- 6) モータ・減速機・カプリング・差圧スイッチ・自動バルブ等の市販機器については、各メーカーの取り扱い説明書の保守点検項目に従ってください。

東京濾過工業所
埼玉工場
オートクリーン製造グループ



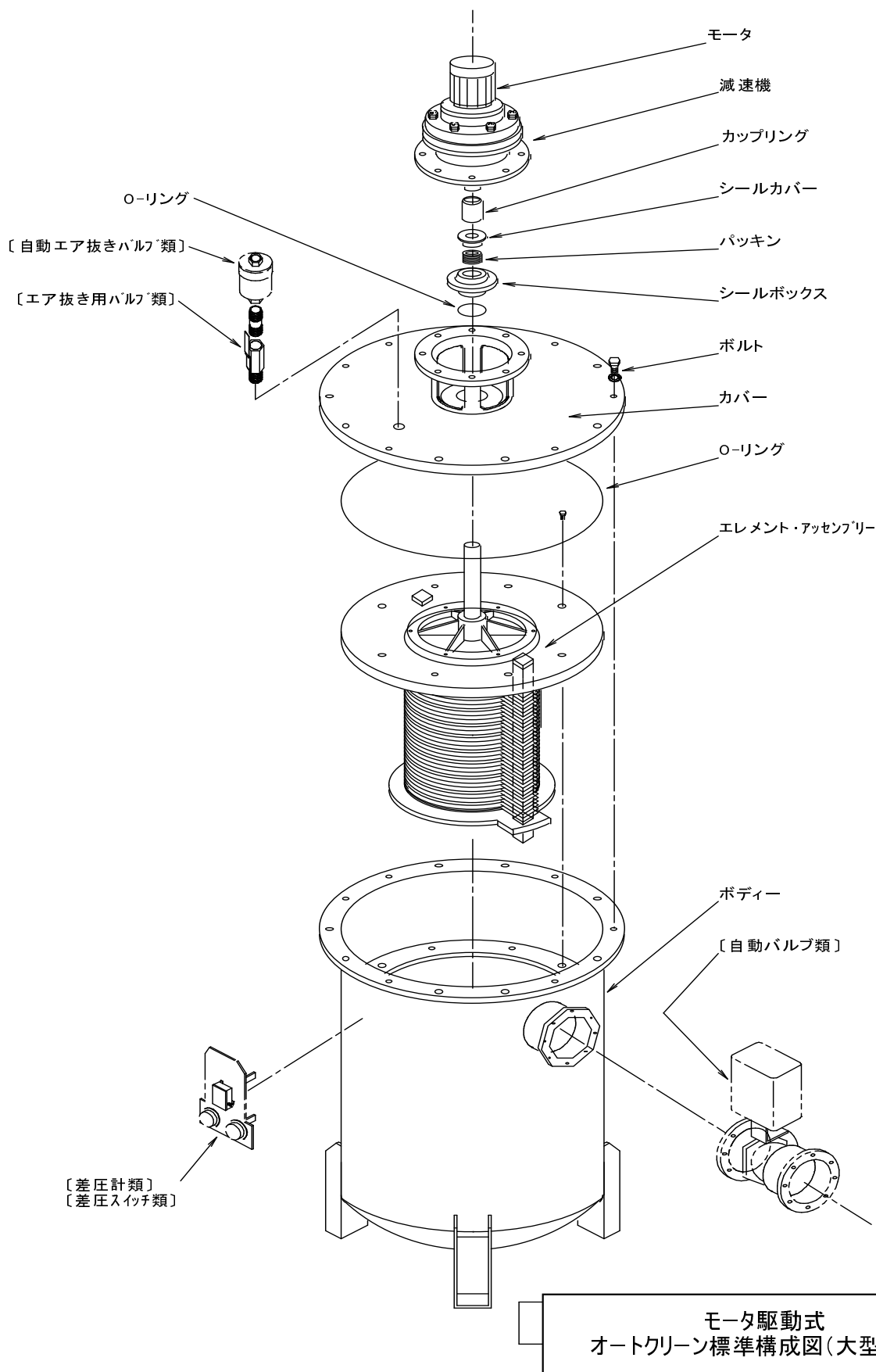
本『オートクリーン説明書』は、**標準型オートクリーン**についての概要を説明したものであり、流体の種類・粘度・流量・圧力等 及び 客先様ご指定仕様等により、表記説明文内容 及び 標準構成図とは異なる場合があります。



モータ駆動式
オートクリーン標準構成図(小型機器用)



本『オートクリーン説明書』は、**標準型オートクリーン**についての概要を説明したものであり、
流体の種類・粘度・流量・圧力等 及び 客先様ご指定仕様等により、
表記説明文内容 及び 標準構成図とは異なる場合があります。



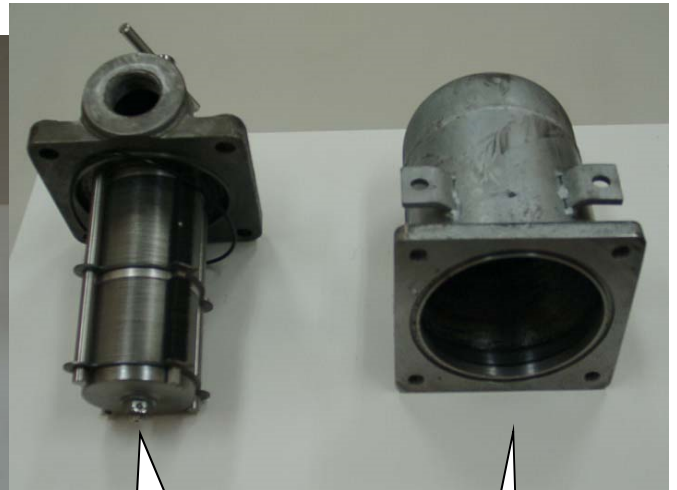
本『オートクリーン説明書』は、**標準型オートクリーン**についての概要を説明したものであり、
流体の種類・粘度・流量・圧力等 及び 客先様ご指定仕様等により、
表記説明文内容 及び 標準構成図とは異なる場合があります。

実機参考写真

添付資料



流体の種類・粘度・流量・圧力等により
本参考写真と異なる場合があります



エレメントASSY

ボディー

補強プレート

フィルタプレート

スペーサプレート

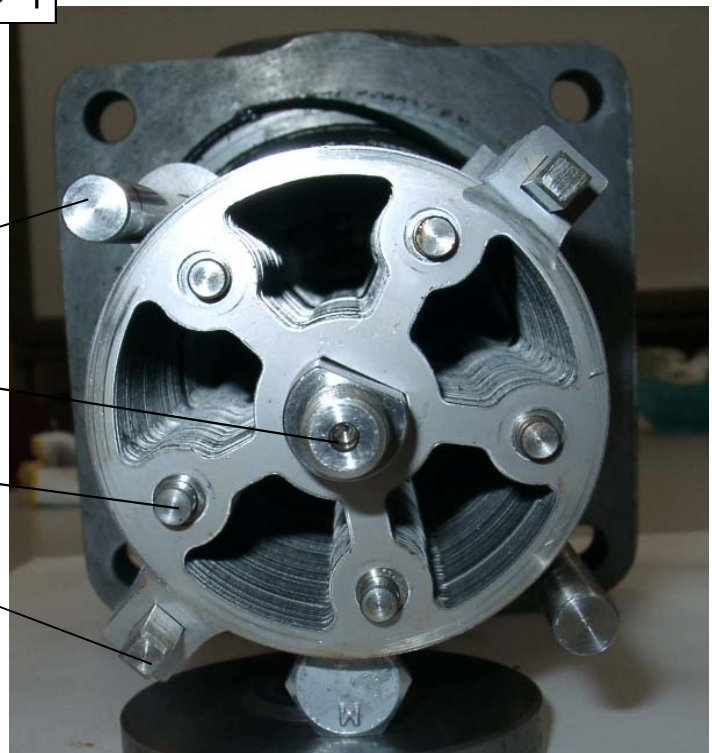
スクレーパプレート

補強スタッド

スピンドル

フィルタスタッド

スクレーパスタッド



FILTRATION TOKYO ROKA